

第 8 章 平成 2 3 年度  
ごみ・資源物処理の流れ

平成23年度 ごみ・資源物処理のながれ

ごみ・資源物処理原価計算  
算出基準より

ごみ処理原価 37,654円  
1人当り原価 8,573円  
1人当り経費 8,573円

資源物処理原価 71,588円  
1人当り原価 6,791円  
1人当り経費 6,791円

ごみ・資源物総収集・搬入量

ごみ 128,631t  
資源 34,161t

家庭系原単位 606g  
(1人1日当たり)

ごみ 444g、資源162g

資源集団回収量

10,851ト

総ごみ処理経費(清掃費)

9,975,548千円

(市民一人当たり) 17,666円

人口 564,980人  
(平成23年10月1日時点)

総資源化率 35.2%

ごみ量 ( )  
128,631 ト

資源物回収量 ( )  
34,161 ト

回収後資源化量 ( )  
32,808 ト

資源集団回収 ( )  
10,851 ト

中間処理後の資源物回収量 ( )  
17,466 ト

総資源化率(%) =  $\frac{+}{+} + \frac{+}{+}$

4,840,758千円

収集にかかる経費

ごみ収集 21億7,408万2千円  
資源物収集 26億6,667万6千円

3,529,424千円

中間処理にかかる経費  
ごみ処理 23億5,941万円  
資源物処理 11億7,001万4千円

309,944千円

最終処分にかかる経費  
ごみ処理 3億0,994万4千円

1,295,422千円

し尿の処理等にかかる経費  
3億9,357万8千円

収集ごみ 125,379 ト

可燃ごみ 81,431 ト  
不燃ごみ 8,219 ト  
粗大ごみ 2,062 ト  
有害ごみ 124 ト

資源物 33,543 ト

持込ごみ 36,542 ト

事業系可燃ごみ 32,286 ト  
家庭系可燃ごみ 2,500 ト  
不燃ごみ 1,756 ト

その他 253 ト

偷渡汚泥 185 ト  
不法投棄 68 ト

拠点回収 618 ト

事業系古紙 494 ト  
ペットボトル 120 ト  
はがき 4 ト

資源集団回収事業 ( )

回収量 10,851 ト  
(電子ル事業 20(含む))

3,529,424千円

戸吹・北野清掃工場

可燃ごみ 84,934 ト  
粗大ごみ 6 ト  
不法投棄、刺繍 208 ト  
( 破碎可燃 6,938ト)

戸吹不燃物処理センター

不燃ごみ 8,087 ト  
有害ごみ 96 ト  
粗大ごみ 1611 ト  
不法投棄 33 ト

多摩ニュータウン環境組合

可燃ごみ 31,283 ト  
不燃ごみ 1,888 ト  
有害ごみ 28 ト  
粗大ごみ 445 ト  
不法投棄 12 ト  
( 破碎可燃 1,775ト)

負担金 6億5,923万2千円

フラスチック資源化センター  
フラスチック 5,949 ト  
ペットボトル 2,035 ト

フラスチック資源化センター

フラスチック 5,075 ト  
ペットボトル 1,709 ト

委託料 234万5千円 (びん)

専門業者で資源化  
<品目> 回収量  
びん 4,658 ト  
古紙 17,380 ト  
はがき 4 ト

資源集団回収事業

<品目> 回収量  
紙類 10,225 ト  
びん 24 ト  
アルミ 159 ト

補助金 9,754万5千円

309,944千円

東京たま広域資源循環組合

可燃ごみ(焼却灰)...エコセメント化 8,582ト

負担金 11億8,297万8千円

粗大ごみ...粗大再生 4ト  
(有害ごみ...専門業者で委託処理)

中間処理後資源化量 8,880ト

(鉄、アルミ、スラック、マタル など)

資源包装リサイクル協会 (指定法人)で資源化

フラスチック 5,075 ト  
ペットボトル 1,709 ト  
びん(カレット) 3,870 ト

専門業者で資源化

<品目> 回収量  
びん 4,505 ト

専門業者で資源化

<品目> 回収量  
缶 1,647 ト  
古布 2,488 ト

資源集団回収事業

<品目> 回収量  
紙類 10,225 ト  
びん 24 ト  
アルミ 159 ト

補助金 9,754万5千円

1,295,422千円

し尿の処理等にかかる経費  
3億9,357万8千円

〔原価計算不算入(主なもの)〕

戸吹最終処分場跡地整備等 (5目まで)

179万4千円

人員費(浄化槽・下水道・集積所担当) 1億0,693万7千円

多摩環二期施設整備備費(起債償還にて算入) 2億3,220万2千円

東京たま広域資源循環組合 地元対策経費など 3億0,122万9千円

〔参考〕中間処理後資源化量 (単位)

	戸工	北工	多摩	戸不	多摩・粗大	合計
スラック	4,543					4,543
マタル	287					287
鉄	636	47	292	545	456	1,976
アルミ等	162		99	18	30	309
破碎鉄				1,136		
破碎アルミ				103		
自転車				141	10	
家電電				373	2	
RPF					0	
小計	5,628	47	391	2,316	498	8,890
焼却灰	2,028	2,783	3,773			8,592
合計	7,654	2,830	4,164	2,316	498	17,462